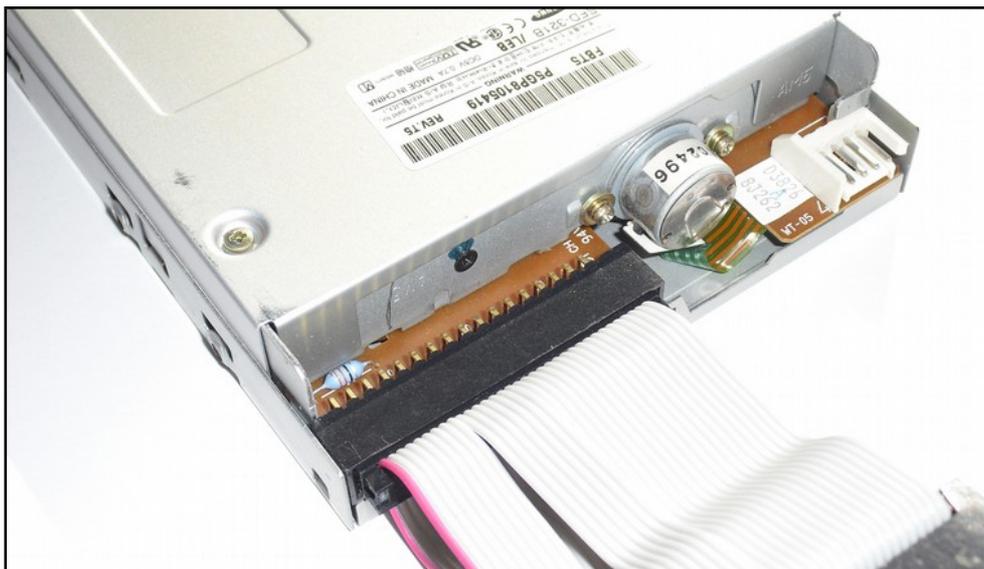


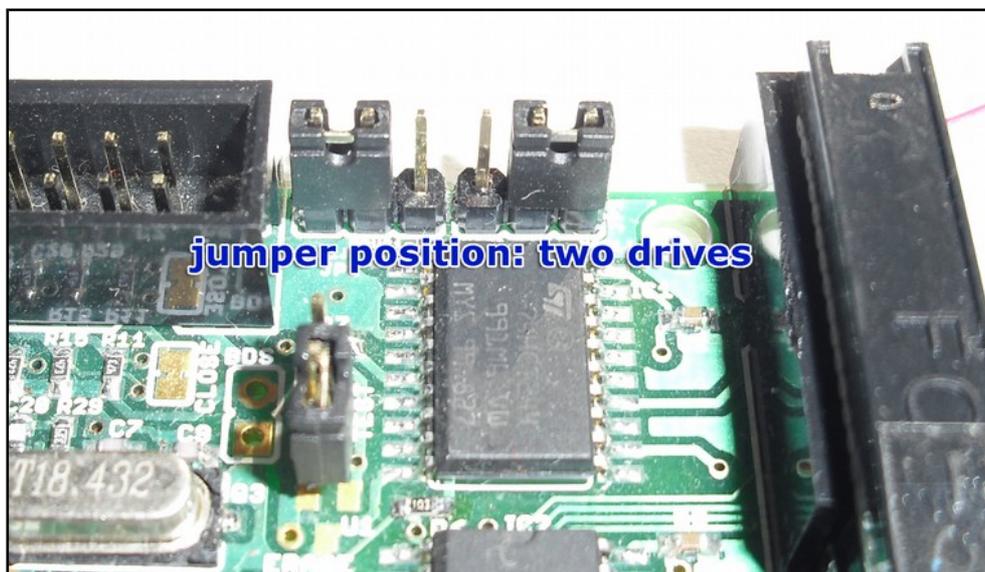
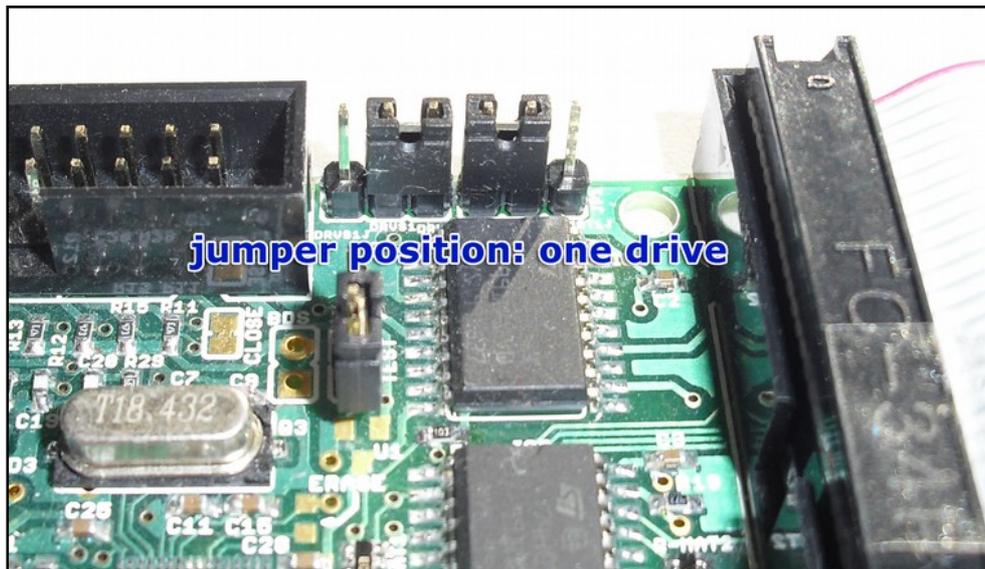
このクイックスタートガイドでは基本的な操作方法を説明します。まずは1台のFDDで動かすことを推奨します。動作が確認できましたら、2台目のドライブを接続してください。

*注意：本製品稼動中はコネクタの抜き差しは避けてください。間違った接続方法は商品の損傷の原因となり、その場合の保証は無効となります。*

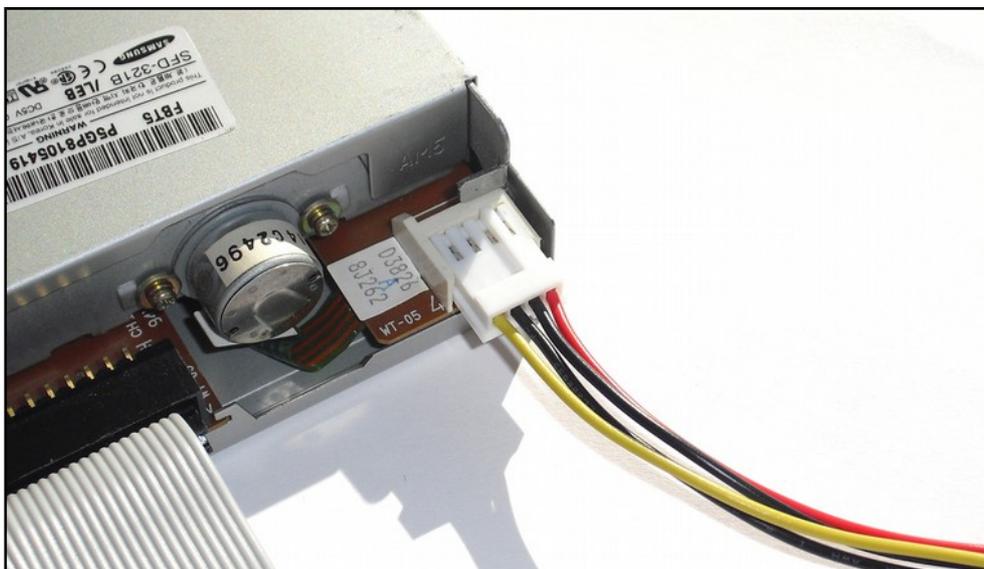
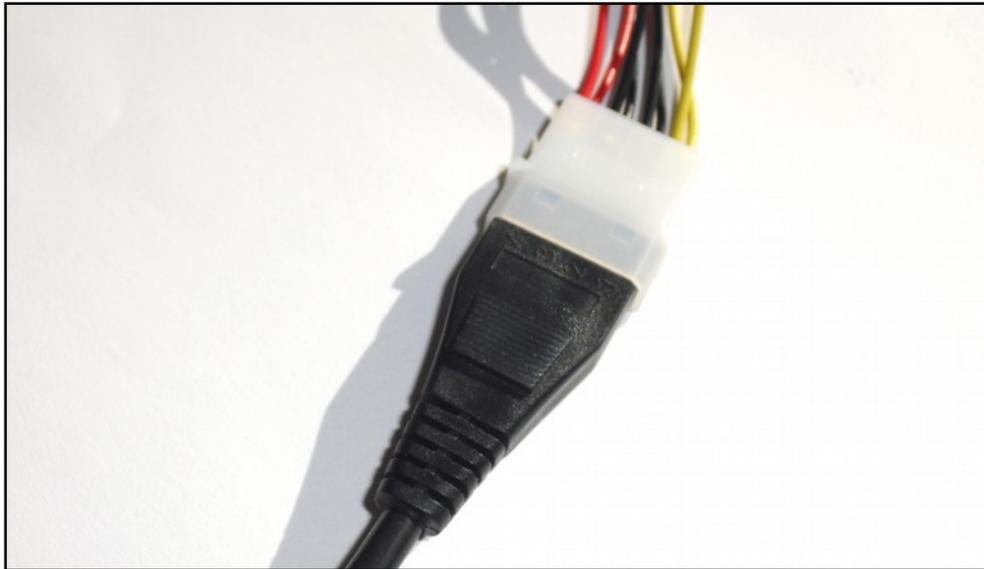
1. KryoFlux とディスクドライブを平らな場所に設置し、表面が非導電性であることを確認してください。金属製、または同様の材質のテーブルでショートする恐れがないかご確認ください。
2. KryoFlux とドライブをフロッピーデータケーブルで接続します。ケーブルの向きが正しいか確認してください。印のついた箇所（通常、赤色もしくは白色）が1番ピン側になります。



- まず1台のFDDで動かしてみる場合は、ドライブセレクトのジャンパピンを内側にセットします。2台のFDDを同一のバスで使用したい場合は、1台のFDDで動作を確認した後で、ジャンパピンを外側にセットします。



4. FDD に電源を接続します。必要に応じて変換ケーブルを使用してください。この時点ではまだメイン基板には電源を接続しないようにします。



5. KryoFlux のソフトウェア(ドライバが同梱されています)をウェブサイト(<http://kryoflux.com/?page=download>)からダウンロードし、解凍してください。

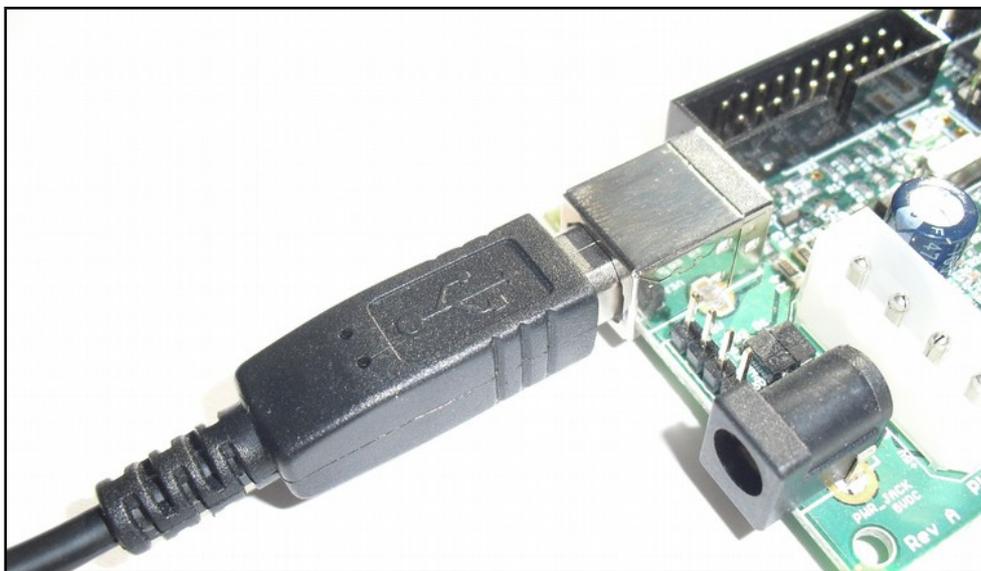
6. **Windows:** DiskTool Console (32 ビット または 64 ビットの DTC.exe と capsimg.dll、firmware\_kf\_usb\_rosalie.bin) を任意の場所にコピーします。以下の手順において、必要に応じて "driver" フォルダのパスを補完してください。

**Mac OS X:** インストーラ (*KryoFlux.pkg*) を実行します。これで DTC と libusb がインストールされます。インストーラには同梱されているファイル、フォルダのリストのテキストファイルが含まれており、これは不要ならば後で削除してもかまいません。続いて Step8 に進み、その後に Step12 へ進んでください。

**Linux:** DiskTool Console (DTC32 または DTC64、firmware\_kf\_usb\_rosalie.bin) を任意の場所にコピーします。libusb1.0.9 (別途入手可能ですが、これは一般的なコンポーネントなので、何かの機会に既にインストールされているかもしれません。) 続いて Step8 に進み、その後に Step12 へ進んでください。

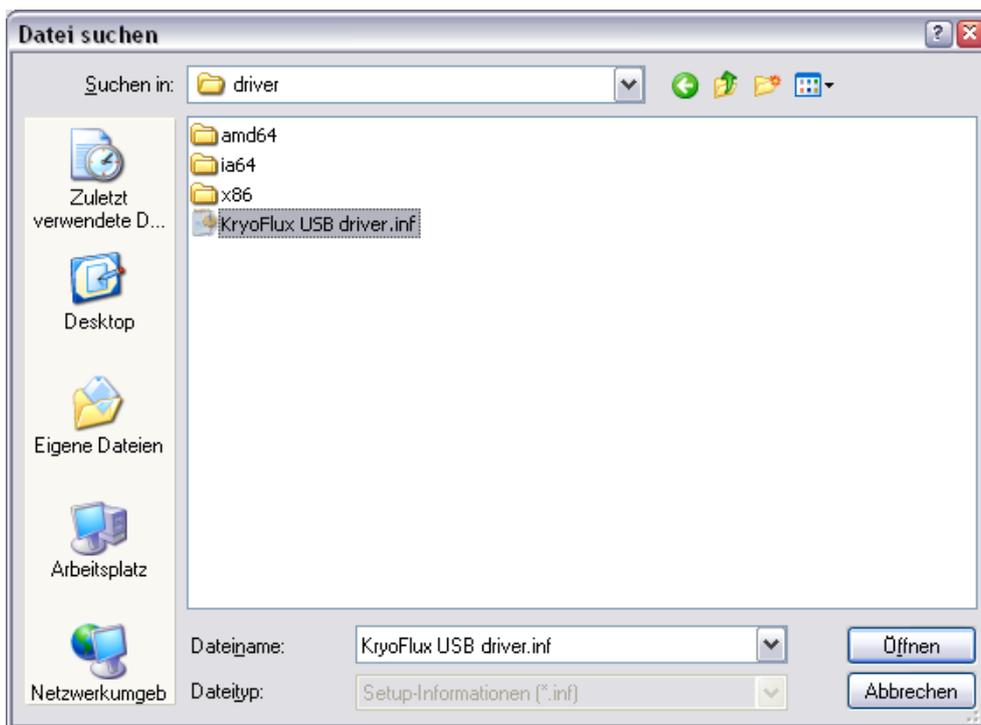
**Amiga OS 4:** DiskTool Console (DTC、firmware.bin) を任意の場所にコピーし、その後 Capsimage.device を "DEVS:" にコピーします。続いて Step8 に進み、その後に Step12 へ進んでください。

7. Windows がドライバを探すのに時間がかかったり、誤ったドライバを検出するのを防ぐため、一旦インターネットから切り離してください。
8. KryoFlux に USB ケーブルを接続し、その後パソコンの USB ポートに直接接続してください。USB ハブは使用しないでください。

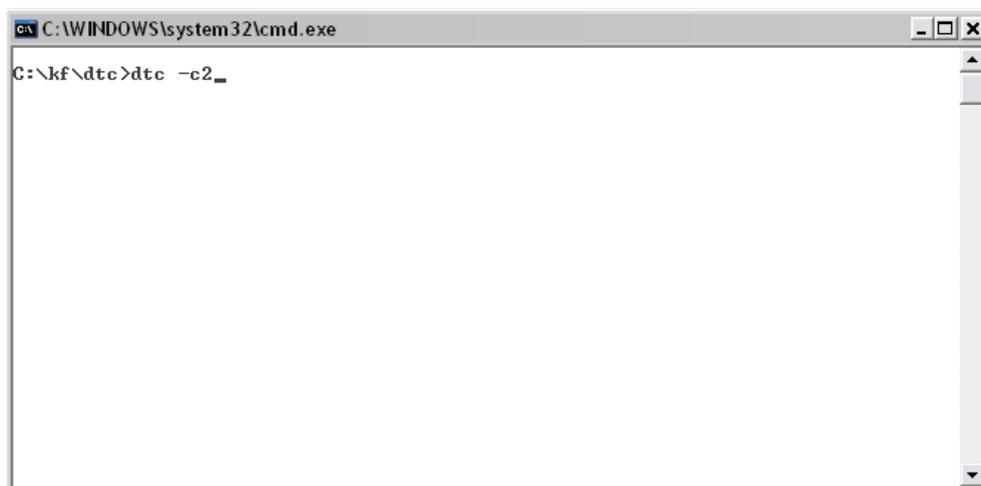


**PLEASE FLIP PAGE!**

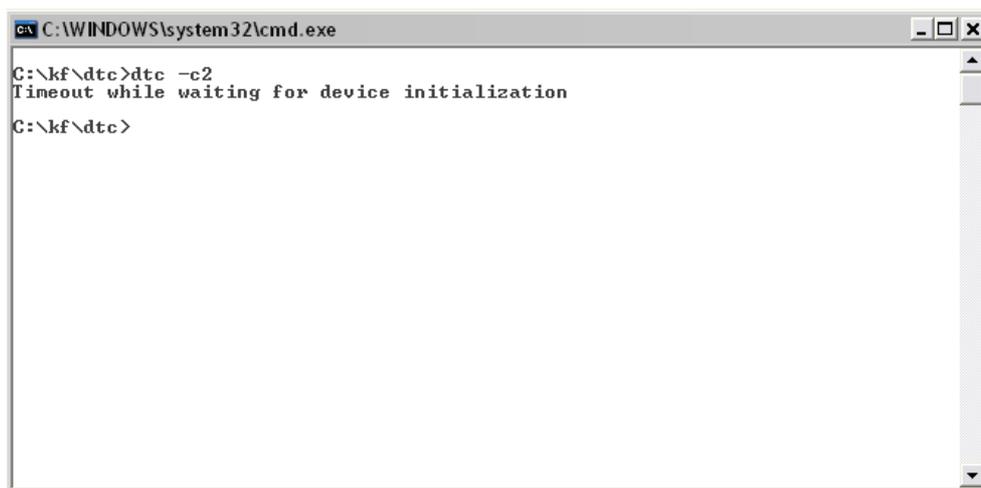
- Windows がドライバを要求します。ここではドライバを手動で直接選択するのがもっとも早い方法です。(Windows のバージョンにもよりますが、通常は一番最後の選択肢になります。)ここで”KryoFlux USB driver.inf”を選択し、インストールが完了するまで待ちます。



- コマンドラインを開き(スタートメニューから「ファイル名を指定して実行」を選びます)、その後 DTC のあるフォルダに移動し、”DTC -c2”を実行します。



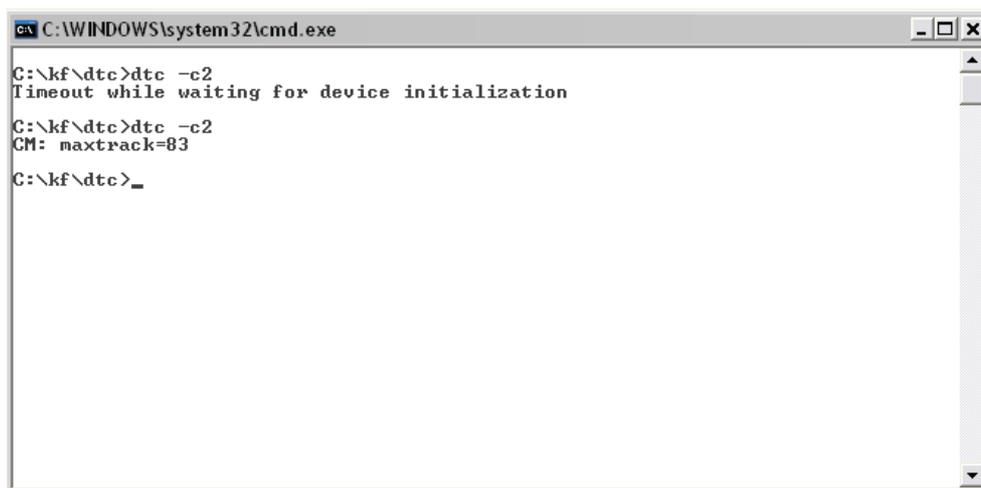
11. デバイスが再度認識され、Windows がドライバをインストールしようとしています。上記と同じ手順で再度ドライバを組み込んでください。ドライバが既に組み込まれている場合、エラーが発生します。



```

C:\WINDOWS\system32\cmd.exe
C:\kf\dte>dte -c2
Timeout while waiting for device initialization
C:\kf\dte>
  
```

12. ACアダプタが必要な場合は、この時点で本機に接続してください。（通常は必要ありません）
13. 再度”DTC -c2”と入力してください。DTCはFDDのアクセス可能な最大トラックを確認します。FDDの種類によってはこのシークに失敗することもあります。多くの場合、通常の利用には影響ありません。



```

C:\WINDOWS\system32\cmd.exe
C:\kf\dte>dte -c2
Timeout while waiting for device initialization
C:\kf\dte>dte -c2
CM: maxtrack=83
C:\kf\dte>_
  
```

14. 以上でKryoFluxのセットアップは完了です。おつかれさまでした。インターネットから切り離れた場合は、接続を戻してかまいません。



# QUICKSTART

for Microsoft Windows, Apple Mac OS X, Linux and Amiga OS 4

## 注意事項

- 基板と FDD は非導電性の場所に置いてください。
- 他の接続を行なう前に、FDD を基板に接続してください。
- FDD や基板の電源が入っている時には、ケーブルを接続したり外したりしないでください。
- 指示があるまでは PSU 経由で KryoFlux 基板に電源を入れないでください。
- FDD に電源を入れる前に KryoFlux 基板に接続してください。
- 2 台の FDD を 1 つのバスで使用する時は、どちらを使用するか DTC に指示します。
- 使用しない場合は電源を切り、ケーブルを基板から取り外してください。使用中は場を離れないでください。

## Amiga 標準の 3.5" ディスクから .ADF 形式へ書き出すには :

*DTC-f<name.adf>-i5*

例) "DTC-fdiskname.adf-i5"

これらのイメージは、例えば WinUAE などでもゲームをプレイするときを使用したり、あなたのデータにアクセスするために使用できます。

## IBM-PC の 3.5" 2HD のディスクから .IMG 形式へ書き出すには :

*DTC-f<name.img>-i4*

例) "DTC-fdiskname.img-4"

これらのイメージは、例えば TotalCommander のプラグインや DOSBOX で使用することができます。

## C64 (コモドール 64) の標準の 5.25" ディスクから .D64 形式へ書き出すには :

*DTC-f<name.adf>-i6*

例) "DTC-fdiskname.d64-i6"

コモドール 64 などに見られる **flippy disk** (片面ごとに記録されたディスクで、裏面を利用する際にディスクを裏返して使用するもの) をイメージへ書き出す場合には、追加のハードウェアが必要になります。

(KryoFlux のメインマニュアルに記載された "fake index" を参照してください)。このようにして書き出したイメージは、例えば VICE などのエミュレータを利用してゲームを起動したり、データのアクセスのために使用できます。

## Amiga 標準の 3.5" ディスクから .ADF 形式へ書き出し、同時に保存用のストリームファイルを作成するには :

*DTC-f<name>-0-f<name.adf>-i5*

例) "DTC"-fdiskname-i0-fdiskname.adf-i5

ストリームファイル (1 シリンダ、各面ごとに 1 つのファイルで構成されます) は、将来のプロセスのために Software Preservation Society に送ることができます。また、これらはディスクに書き戻すこともできます。



# QUICKSTART

for Microsoft Windows , Apple Mac OS X, Linux and Amiga OS 4

KryoFlux デバイスを最大限に活用するため、KryoFlux サポートフォーラムにアクセスしてください。

The screenshot shows the KryoFlux Support Forums website. The browser address bar displays 'forum.kryoflux.com/index.php?sid=ai'. The page features a search bar, a 'Board index' link, and a navigation menu with 'FAQ', 'Register', and 'Login'. The main content area is titled 'KRYOFLUX' and contains a table of forum categories. Below this, there is a 'THE SOFTWARE PRESERVATION SOCIETY' section with 'General' and 'Dumping' categories. At the bottom, there are sections for 'LOGIN • REGISTER', 'WHO IS ONLINE', and 'STATISTICS'.

KRYOFLUX	TOPICS	POSTS	LAST POST
<b>News</b> All news about KryoFlux go here.	37	666	by <b>IFW</b> Sat Nov 29, 2014 12:26 pm
<b>Support</b> All questions about how to use KryoFlux go here.	441	3812	by <b>opa</b> Tue Dec 30, 2014 3:47 pm
<b>Feature Requests</b> Have an idea how to make KryoFlux even better? Let us know...	90	643	by <b>mr.vince</b> Fri Nov 28, 2014 6:30 pm
<b>Software Development</b> 3rd Party Software, Tools & Add-ons for KryoFlux	21	279	by <b>mr.vince</b> Fri Sep 26, 2014 9:12 pm
<b>Showroom</b> Show us your setup and show us where the units are being used.	25	102	by <b>mr.vince</b> Fri Oct 17, 2014 3:41 pm

THE SOFTWARE PRESERVATION SOCIETY	TOPICS	POSTS	LAST POST
<b>General</b> All general stuff about SPS, like philosophy and mission - discuss it here!	5	38	by <b>BarryB</b> Sat Oct 11, 2014 11:06 pm
<b>Dumping</b> All questions regarding the dumping of media go here.	47	493	by <b>gatesbillou</b> Tue Dec 30, 2014 4:59 pm

**LOGIN • REGISTER**  
Username:  Password:  | Log me on automatically each visit

**WHO IS ONLINE**  
In total there are **6** users online :: 2 registered, 0 hidden and 4 guests (based on users active over the past 5 minutes)  
Most users ever online was **82** on Thu Jul 10, 2014 11:00 am  
Registered users: **Bing [Bot]**, **Phoenix**  
Legend: **Administrators**, **Global moderators**

**STATISTICS**  
Total posts **7853** • Total topics **762** • Total members **584** • Our newest member **opa**